

## ●三重大学大学院 工学研究科機械工学専攻教員公募●

### 1. 職名・人員 教授・1名

2. 所属 大学院工学研究科機械工学専攻・機能創成プロセス講座

3. 給与 国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規定に基づき支給

4. 専門分野・職務内容 機械を構成する材料およびその溶融加工に関わる分野の研究指導ができる、軽量化・省エネルギー化など、脱炭素社会の実現に資する先進的な研究を推進できる方。

5. 着任時期 令和8年4月1日以降

6. 主な担当授業予定科目 機械材料・溶融加工に関連する科目、教養教育科目

7. 応募資格 以下の項目に該当し、教育・研究者として十分な能力を有する方。

(1)博士の学位を有すること（外国における同等の学位を含む）。(2)大学院工学研究科博士前期課程、後期課程での指導が可能で、今後、専門分野の研究を展開できること。(3)大学の運営に意欲があり、教育・研究・産学官の連携を通して社会の発展に貢献できること。

### 8. 提出書類

(1)履歴書（写真を貼付、連絡先欄に電子メールアドレスを記入のこと）。(2)業績調書：研究業績リスト〔査読付原著論文、国際会議論文、総説・解説、著書、取得外部資金（科学研究費、共同・受託研究費、各種助成金など。代表・分担の区別を明記のこと）、特許、受賞。なお、著者・受賞者名は記載順に全て記入のこと〕、博士学位論文の概要、学会・社会における活動、教育経験および業績（企業内教育などを含む）。(3)主要論文の別刷またはコピー10編。(4)現在までの研究概要と研究に対する抱負（A4用紙2枚程度）。(5)教育に対する抱負（A4用紙1枚程度）。(6)推薦書（推薦者の所属・連絡先・電話番号・電子メールアドレスを付記）。推薦書の提出が困難な場合は、所見をいただける方1名の氏名・所属・連絡先・電話番号・電子メールアドレスを提出のこと。上記書類の電子ファイルをUSBメモリに保存し、紙媒体の書類と共に同封のこと。

9. 提出期限 2026年1月20日（火）必着 \*封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、

（簡易）書留にて郵送、または持参のこと。なお、応募書類は返却致しません。

10. 選考方法 書類選考、必要に応じて面接を行う。面接の場合の旅費は自己負担となります。

### 11. 書類の送付先および問合先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577番地

三重大学大学院工学研究科機械工学専攻

専攻長 前田太佳夫

電話(059)231-9382（直通）、E-mail:maeda@mach.mie-u.ac.jp

### 12. その他

・三重大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

※本学では、「三重大学ダイバーシティ＆インクルージョン推進宣言」(令和 4 年 12 月 27 日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。

(<https://www.diversity.mie-u.ac.jp/index.html>)

※本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第 8 条(女性労働者に係る 措置に関する特例)の規定により、業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。